

頌徳会グループのご案内 (令和5年3月1日現在)

診療	診療時間帯	月	火	水	木	金	土	備考	
内科	全科目予約制 午前 9:00～12:00 午後13:00～15:00	午前	●	●	●	●	●	●	専門診療科と連携しつつ総合的な視野で診療を行っています 訪問診療も対応しています
		午後	—	—	—	—	●	—	
脳神経外科	全科目予約制 午前 9:00～12:00 午後13:00～15:00	午前	—	●	—	—	●	●	脳神経全般に関する診断から治療までを行っています MRIによる検査も受付けています 訪問診療(脳梗塞等)も対応しています
整形外科		午前	●	●	—	—	●	—	
外科	全科目予約制 午前 9:00～12:00 午後13:00～15:00	午前	—	—	—	—	●	レントゲン・CT・MRI撮影などにより診断・治療を行っています	
神経内科		午後	●	—	●	—	—		—

診療	診療時間帯	月	火	水	木	金	土	備考
内科	午前 9:00～12:00	●	●	●	●	●	●	一般内科の他、循環器、呼吸器疾患を主に診療しており、 胃カメラ、超音波などの検査が可能です
	午後 13:30～16:30	●	●	●	—	●	—	
	夜間 17:30～19:30	●	—	●	—	●	—	
整形外科	午前 9:00～12:00	●	●	●	●	●	●	レントゲン・CTなどを利用して総合的に診断しています (木曜日の受け付けは、11:00までとなっています)
	午後 13:30～16:30	●	●	●	—	●	—	
	夜間 17:30～19:30	●	—	●	—	●	—	
リハビリテーション	午前 9:00～12:00	●	●	●	●	●	●	理学療法士によるリハビリテーションを行っています (受け付けは、終了時間の30分前までとなっています)
	午後 13:30～16:30	●	●	●	—	●	—	
	夜間 17:30～19:30	●	—	●	—	●	—	
皮膚科	午前 9:00～12:00	●	●	●	●	●	●	皮膚科疾患全般の診療を行っています。顕微鏡、ダーモスコピー、血液検査や生検等行います
	午後 13:30～16:30	●	●	—	—	●	—	
	夜間 17:30～19:30	●	—	●	—	●	—	
アレルギー科	午前 9:00～12:00	●	●	●	—	●	●	食物、金属、スギやダニアレルギーの診断、治療を行います 血液検査、パッチテスト、ブリックテストの検査が可能です
	午後 13:30～16:30	—	—	—	—	—	—	
	夜間 17:30～19:30	●	—	●	—	●	—	
形成外科	午前 9:00～12:00	—	—	●	—	—	—	水曜日午後診のみ予約制で手術を行っています ほくろ・脂肪腫・ひきつれ等以外にも様々な疾患を取り扱っていますので、ご相談ください
	午後 13:30～16:30	—	—	●	—	—	—	
	夜間 17:30～19:30	—	—	—	—	—	—	
禁煙外来	午前 9:00～12:00	●	●	●	●	●	—	薬の供給が停止しているため、新規の患者さんの受け入れは 休止しています
	午後 13:30～16:30	●	—	●	—	●	—	
	夜間 17:30～19:30	●	—	●	—	●	—	
腎臓内科	午前 9:00～12:00	—	—	—	—	—	—	腎臓病と腎臓病に付随する疾患の診断と治療を行っています (完全予約制)
	午後 13:30～16:30	—	●	●	—	●	—	
	夜間 17:30～19:30	—	—	—	—	—	—	

診療	診療時間帯	月	火	水	木	金	土	備考
早朝透析	6:00～	—	●	—	●	—	●	穿刺時痛の軽減を図るためにペイレシニードルによる ボタンホール穿刺を行っています 1日を有意義にすごしていただくために朝6時からの早 朝透析を行っています ※無料送迎バス完備
午前透析	8:30～	●	●	●	●	●	●	
午後透析	～17:00	●	●	●	●	●	●	
夜間透析	～22:00	●	—	●	—	●	—	

介護老人保健施設 ソルヴィラージュ	堺市東区北野田636番地	TEL 072-235-5800	● 入所・ショート(短期入所):150名	● デイケア:100名	
介護老人福祉施設 ソルメゾン	堺市東区菩提町2丁62番地1	TEL 072-288-2008	● 入居:80名/ショート(短期入所):20名	● デイサービス50名	
看護小規模多機能型居宅介護 ソルテイル	堺市東区菩提町2丁65番地	TEL 072-287-3300	● 登録定員:29名	● 通いサービス定員:15名	● 泊まりサービス定員:9名
おひさま訪問看護ステーション初芝	堺市東区菩提町2丁65番地	TEL 072-287-3330	[自宅にしながら24時間体制で医療・介護の面から必要な看護サービスを提供します]		
おひさまケアプランセンター	堺市東区北野田626番地	TEL 072-235-7722	[ケアマネージャーが要介護認定の申請代行等、介護サービス利用のお手伝いをします]		

★最新情報をホームページ <http://www.syo.or.jp/> に掲載しています。ご見学、ご相談など随時承っておりますので、お気軽に各施設までお問い合わせください。



◀ 頌徳会グループ 採用情報はこちらから
ご覧いただけます。



地球環境保護のため、この印刷物はベジタブルインキを使用しています。
また、有害廃液を出さない水なし印刷方式で印刷しています。

頌徳会・頌徳福祉と地域を結ぶ情報誌

ひだまり

2023
春号
Vol.III No.63

特集 日野病院 排泄ケアへの取り組み
～介護福祉士が中心となった排泄コントロールについて～

頌徳会グループお役立ち情報

理事長コラム

頌徳会グループのご案内



Primary Ship
頌徳会グループ

頌徳会グループ広報誌「ひだまり」2023 春号 Vol.III No.63 発行/社会医療法人 頌徳会 総務部 ★ご希望の方に無料配布します デザイン/so much



日野病院 排泄ケアへの取り組み

～介護福祉士が中心となった排泄コントロールについて～

日野病院では介護のプロフェッショナルである介護福祉士が中心となり、多職種と協働で「患者さんの排泄の自立」に向けて取り組んでいます。その中で今回は「排泄コントロールの取り組み」について紹介します。

■介護のプロフェッショナル『介護福祉士』

介護福祉士は、介護を必要とする方の様々な生活行為・生活動作を支援し、支える知識と技術を有する介護の専門資格であり国家資格になります。

■高齢者と排泄コントロールについて

自立した日常生活を送る上で、排泄コントロール(自らの自覚・意思で排泄する)は不可欠なものです。ただし食事や入浴と違い、排泄は待たがきかない生理現象です。その人の自尊心に大きく影響を及ぼす排泄コントロールの支援は、生活全般の支援にも繋がります。高齢者の場合、自分で全てできる自立だけではなく、用具を必要としたり、一部を介助するなど、それぞれの残存能力に応じた気持ちよい排泄を行い、自立を目指すことが重要です。

■【日野病院の特長】 介護福祉士が中心となった排泄コントロールについて

患者さんに応じて、排泄のタイミングは様々です。当院では、介助を必要とする患者さん毎に、一日の生活状況を評価し、患者さんの排泄コントロールを介助します。

◎一般的な病棟での排泄管理方法…1日4回、一定定時にトイレ誘導・おむつ交換等実施
※患者さんからの声掛けに随時対応



◎日野病院の排泄管理方法… 普段の生活状況を身近で見ている介護福祉士が、患者さんの排泄のタイミングや、排泄に関する変化を細かく捉えて把握し、電子カルテ上で管理。患者さん毎に最適なタイミングでのトイレ誘導・おむつ交換、状況に応じた適切なアイテムをタイムリーに選定します。

※患者さんからの声掛けに随時対応



◆電子カルテ内で管理することで、多職種が患者さんの排泄状況を確認できます。リハスタッフ・看護師はその情報を元に最適なリハビリテーション内容に反映させることもできます。

【日野病院で採用しているおむつ『TENA』について】

●福祉先進国スウェーデン発のおむつブランド『TENA』の特長

- ✓大きな吸収量で朝まで安心
- ✓長時間の着用でも肌に優しく、かぶれにくい
- ✓着脱が用意でリハビリテーションにも適している
- ✓排尿の有無が分かる交換表示ラインつき
- ✓排泄パターンに合わせてタイプが細分化



●介護福祉士視点からのおむつ『TENA』の良いところ



POINT① 排尿状況をおむつを外すことなく外から確認できる点です。おむつを外して確認しようとする、夜間などどうしても睡眠の妨げにもなります。またおむつ確認に抵抗がある患者さんにとっても便利と感じられているようです。それ以外にも排泄コントロールに必要な排泄のタイミングの把握にも役立っています。

POINT② フレックス(ベルトタイプ)が市販品にはない有用性があります。おむつではありますが、トイレでの排泄を考慮した設計になっており、当院で自立を目指してリハビリテーションに取り組んでおられる患者さんにとって最適なアイテムです。

●‘TENAマイスター’の養成について

排泄コントロールの知識の向上と当院で採用している『TENA』をより適切に使用していくために、TENAブランドを取り扱っているユニ・チャーム メンリッケ(株)に協力いただき、院内研修制度として、介護福祉士を中心に‘TENAマイスター’の養成を行っています。今後、‘TENAマイスター’を介護職員全員が取得していくことで、排泄支援の質の向上に繋がっていきます。(2023年3月現在8名が‘TENAマイスター’を取得)



■排泄コントロールが適切に行われることによる患者さん・ご家族の方々へのプラスの変化

- ◎患者さん自身の尊厳の回復
- ◎日常生活でのご家族の介助負担の軽減
- ◎適切なアイテム選定・使用数削減による費用面の軽減

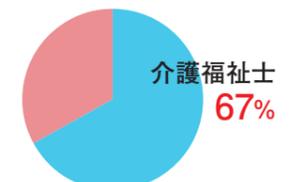
日野病院では、手厚く介護職員を配置しています。介護＝排泄介助・移乗介助・入浴介助等の身体介助をイメージしがちですが、それだけでなく在宅復帰支援にも深く関わっています。介護のプロフェッショナルな視点から、患者さん一人おひとりをよく観察し、精神面も含めた患者さんが抱える課題や目標に向き合い、日野病院が多職種協働で提供する日常生活リハビリテーションを介護の側面からサポートしています。



病棟3階北看護課
介護福祉士 梶本 ゆかり

データで見る日野病院の
介護福祉士 配置状況

病棟内に常勤介護職員 **28名** を配置
内、介護福祉士は **19名** 在籍



日野病院 内視鏡検査のススメ

日野病院では2022年6月に最新型の内視鏡検査機器を導入しました。そこで今回は、細田医師より、内視鏡検査について紹介させていただきます。

内視鏡検査とは…

内視鏡検査ではスコープを口または鼻から挿入し、食道・胃・十二指腸を観察します。経鼻挿入時は舌の付け根をスコープが通らないため、嘔吐反射がほぼなく、^{おえつ}鳴咽など苦さが少なくなります。症状だけでは判断が難しい消化器疾患の診断や、自覚症状が乏しい‘胃がん’や‘食道がん’の発見が可能です。必要に応じて組織の一部を採取し顕微鏡で詳しく調べることもあります。

当院の検査機器について

当院ではハイビジョン画質に対応した最新型の上部消化管汎用ビデオスコープを導入し、これまで以上に詳細な病変観察と高精度な診断が可能となりました。また従来のスコープより挿入時の苦痛が軽減されており、患者さんのご希望に合わせて、経口か経鼻の選択や眠った状態で行うなど負担の少ない内視鏡検査を提供しています。

当院での検査について

- ◎検査は『日本消化器内視鏡学会 専門医』『日本消化器病学会 専門医』『日本肝臓学会 専門医』である消化器疾患に精通した医師が行います。
- ◎検査時間は、**約10分で終了**します。
- ◎**胸やけ、食欲低下など気になる症状がある方、がん検診を希望される方**は、ぜひ一度ご相談ください。
- ◎**事前に外来受診をお願いしています。**普段お薬を飲まれている方は、休薬や服薬についてご説明しますので、必ず「お薬手帳」をご持参ください。



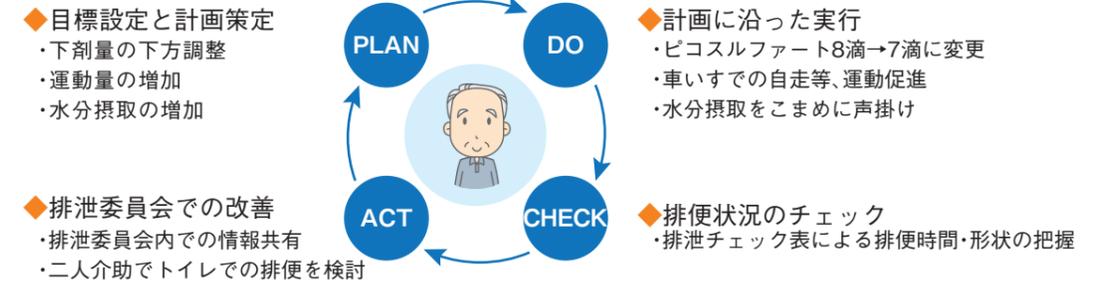
ほそだ しゅうじ 内科 細田 修司 医師
日本内科学会 認定医
日本消化器内視鏡学会 専門医
日本消化器病学会 専門医
日本肝臓学会 専門医

介護老人福祉施設 ソルメゾン 排泄ケアへの取り組みについて

ソルメゾンでは成人用紙おむつのトップブランドTENAのユニ・チャーム メンリッケ(株)と協働で、入居ご利用者の排泄ケアに取り組んできました。今回はその継続的な取り組みが評価されユニ・チャーム メンリッケ(株)主催の合同研修会で『チームで取り組む排便サポート』をテーマに発表しましたので紹介します。

【チームで取り組む排便サポート 事例紹介 Yさんの場合】

- 目標**
- 便秘禁で着替えをすることがないようにする
 - 有形便をトイレで排便できるようになる
 - 坐薬の影響による軟便の解消



排便サポートを実施した結果

- ◎ 座薬無しでも排便できるようになる
- ◎ 普通便が全体の62%を占めるようになる
- ◎ 普通便により、トイレ誘導が間に合うようになる

◎ソルメゾンでは、一人ひとりの排泄を正確に把握し、排便サポートを実行することで、その人らしい生活の実現に繋がっています。

ご利用者の負担軽減

その方にとっての自立支援の取り組み

自尊心を保ちその人らしい生活を支える

ソルメゾンでは、TENA担当者と毎月開催する排泄委員会の中で、ご利用者の個々の排泄の状況を報告・共有し、問題点に対する改善を図っています。

介護老人保健施設 ソルヴィラージュ ソルヴィラージュに入所されていたご利用者のご家族から心温まるお手紙をいただきました

ソルヴィラージュさんには、10年程、デイやショートステイ等、色々お世話になりました。初めて行かせていただいた時、玄関から中に入り、広くて、清潔感もあり、とてもステキな所だと思いました。主人は亡くなる前に余命2ヶ月と言われてましたが、80日頑張って生きてくれました。コロナもあり週に1回10分の面会でしたが、いつ行ってもニコニコ笑顔を見せてくれて、リモートでもおだやかな顔で私の言う事を聞いてウンウンとうなづいていました。主人は10年前から病気で喋れないので、私が一方的に喋っていました。主人はソルヴィラージュさんに入所する前に救急病院に入っていたのですが、その病院で意地悪な看護師さんが居て、私が行くと腕をつかんでおびえた目をして訴えていました。私も意味も無く、にらまれました。嫌な思いをしましたが、ソルヴィラージュさんに入所してからは、ずっーとおだやかで、優しい笑顔でした。リモート面会の時も、ニコニコした良い顔をしていました。看取りもしていただき、最後までおだやかに過ごせて本当に皆様には大変お世話になりました。

本当に感謝しています。ありがとうございました。これからは寒さに負けずコロナにも負けずがんばって下さいね。



日野クリニック 新型コロナウイルス検査機器の導入と発熱外来について

新型コロナウイルスはその特徴から、医療現場においては迅速な感染者の把握が必要となります。その観点から、日野クリニックでは新型コロナウイルス検査機器『ID NOW™』を2023年1月に導入しました。

【新型コロナウイルス検査機器『ID NOW™』の特長】

『ID NOW™』は、迅速性と簡便性を兼ね備えており、高感度の遺伝子検査を約13分で判定します。これにより、早期判定による患者さんのご家庭内での感染拡大防止や、重症化を防ぐためのより早い治療方針の立案に期待ができます。



	ID NOW	抗原検査	PCR検査
検査時間	約13分	約8～15分	翌日、又は翌々日
検査精度	感度が高い	感度が低下する可能性	感度が高い

【発熱外来 受診方法について】

- ◆受診方法: 日野クリニックに電話予約をお願いします。受診手順をお伝えします。TEL: 072-276-5111
※発熱している状態、風邪症状等のある方も含めて受付対象となります。
- ◆検査費用: 検査費用は公費負担対象のため、負担はありません。(※令和5年2月1日現在)

シリーズ 第6弾 「かかり方！変えよう！」PART2 紹介状がなければこんなに高い！

前号では「かかりつけ医」を選ぶポイントについて紹介しましたが、今号では「かかりつけ医」から紹介状無しに、大病院(病床200床以上)に診察に行った場合に係る費用について解説します。

◎かかりつけ医等からの紹介状が無いまま大病院に受診した場合

【初診時選定療養費】
初診時 7,000円以上

◎大病院受診後、紹介状が作成され、かかりつけ医への紹介を受けたにもかかわらず、患者さん希望で引き続き大病院を受診した場合

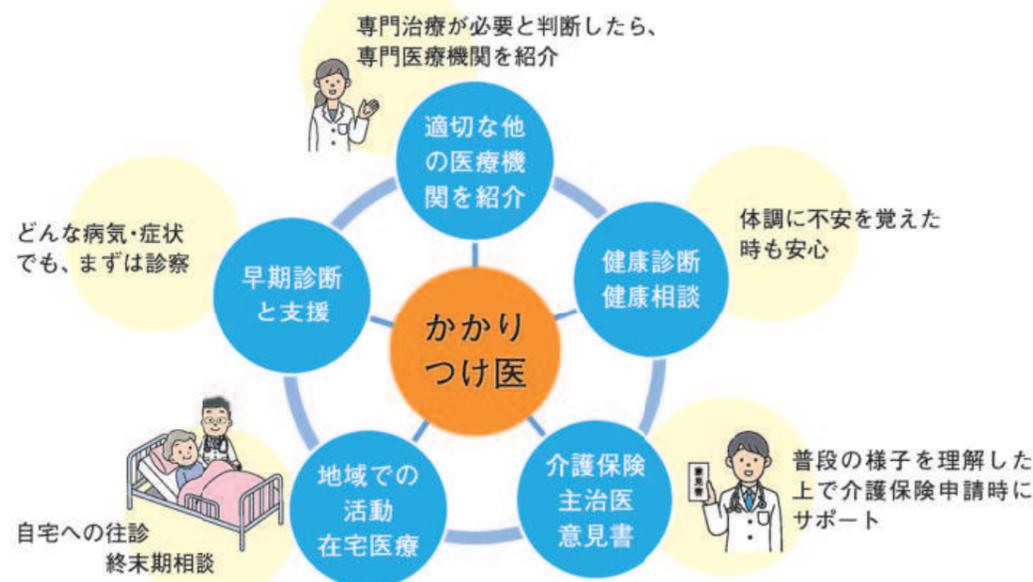
【再診時選定療養費】
受診の都度 3,000円以上

初診時(再診時)選定療養費とは

国の方針として、医療の集中や混乱を防ぐために、各医療機関が役割・機能を分担することを目的に定められ、保険診療費とは別に定められた最低金額以上の料金^(※1)を患者さんに負担していただく制度です。

(※1)医療機関により異なります

高額な費用負担や、診療までの混乱(たらい回し)を防ぐためにも、「かかりつけ医」の存在は必須です。まずは気軽に相談できる「かかりつけ医」を持ちましょう！



日野病院は「地域のかかりつけ医」の役割を担っており、紹介状がなくても診察ができます。

「おひさまケアプランセンター」では、ご自宅等で生活を送る要介護・要支援状態にある方が、適切に介護サービスを利用できるよう、様々な相談を受けたり、手続き等の代行を行います。介護に関する相談や代行申請は無料です。

まずは、お電話を！ おひさまケアプランセンター直通番号：072-235-7722



少子化対策や子育て支援、防衛費等々、国のお金の使い方が議論を呼んでいます。医療や介護に関する費用も国が予算を決定します。我々が提供する医療・介護サービスの値段も同様で、細かな項目に至るまで国が定めています。つまり日本国内であれば全国一律の公定価格で医療・介護サービスが受けられるのです。

この価格は点数で示され、医療は2年毎に診療報酬、介護は3年毎に介護報酬としてその見直しが行われます。来年2024年は、その両方が同時に行われるいわゆるダブル改定が実施されます。大まかな改定のプロセスとしては、内閣の予算編成過程で枠組みが示され、次に改定における基本方針を社会保障審議会が決定します。それを受け、中央社会保険医療協議会が具体的な点数設定

を審議するのです。かつて私も社会保障審議会等関係会議の委員を務めておりました。丁度今の時期位から改定に向けた活発な論議が始まるのです。

さて、次回改定の方向性は地域医療構想、医療と介護の密な連携という従来からの流れを踏襲しつつ、今後の人口動態を鑑み、在宅医療の充実に焦点をあてたものになりそうです。すなわち患者さん、ご利用者が住み慣れた地域で生活を送れるよう支えるサービスの充実がより一層求められていくのです。

頌徳会グループでは以前から、生活を念頭においたりハビリテーション、そしてご自宅での生活をサポートするための訪問診療や訪問看護、訪問リハビリテーションといった在宅医療に注力してきました。この経験を生かして今後も国の施策に則って皆さんの生活を支えていきたいと思っています。

頌徳会グループ

ジュニアサッカーチーム『ジュエルズフットボールクラブ』のオフィシャルパートナーに参加しています。



頌徳会グループでは、地域のスポーツ振興・青少年の健全育成に寄与するため、ジュニアサッカーチーム『ジュエルズフットボールクラブ』のオフィシャルパートナーへの参加を決めました。



令和4年12月27日に『ジュエルズフットボールクラブ』の選手の皆さんが企業訪問され、駐車場でユニホームと寄せ書き入りのボールをプレゼントしてくれました。

選手の皆さんから明るくハキハキとお礼の言葉を述べていただき、感謝の言葉だけでなく、大きな活力もいただきました。